

1 9 6 5
SHELBY COBRA
427 SEMI-COMPETITION

パック組立ガイド



Carroll Shelby



組み立ての前に：重要な注意点



※各パーツには予備ネジが付属しています。ステージによっては、予備ネジを保管しておくように指示される場合があります。どこに使用するのかわかるようにラベリングを行って保管してください。

※組み立てに際してはネジを間違えないようにしてください。それぞれよく似ていますが、ネジ山の形状が若干異なります。間違ったネジを使うとパーツが破損する可能性があります。

※複数のネジを使って部品を固定する場合は、まずネジを緩めに締めて、部品が正しく配置されていることを確認しましょう。そのあと、締めすぎないようにそれぞれゆっくりと固定してください。

※ドライバーを強力な磁石（フェライト磁石など）でこすると磁化されて、ネジを保持しやすくなり、組立が楽になります（日曜大工店では、あらかじめ強力に磁化されたドライバーも販売されています）。

※金属にネジを締め込む際にネジが固い場合、無理に回すとネジの頭やネジ山が削れてしまいます。こうした時にはワセリンや石鹸、軽油などを少量ネジ山に塗れば回しやすくなります。

※部品数が多いので、組み立てに際しては、各ステージで使用するパーツだけを開封し、他のパーツは保管しておくようにしましょう。

※説明書で指示される、左側とは車の運転席側のことを指します。ドライバー目線で右・左です。

※組み立てに際しては、下記の動画も参照ください。
<https://www.agoramodels.com/download-centre-uk/#three>



警告：一部の部品には磁石が使われています。磁石を飲み込むと、重篤な症状に陥る可能性があります。とくに子供には注意してください。子供の手の届かないところに部品を置くことが大切です。磁石を飲み込んだ疑いがある場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

1 9 6 5 SHELBY COBRA

427 SEMI-COMPETITION

1:8 SCALE



1960年代にキャロル・シェルビー（伝説のレーシングカードライバーでレーシングカーデザイナー）がデザインしたコブラは、世界中の自動車レースを席巻しました。北米の海岸沿いで開催されてきた名門レースで連勝し、1965年にはGT世界選手権でもチャンピオンとなり、フェラーリを倒すという快挙を成し遂げました。お届けした「シェルビーコブラ427セミコンペティション」は、競技用車両を公道でも走れるように改造したもので、モーターマニアの間では最も人気の高いアメリカンスポーツカーです（生産台数はわずか29台）。本モデルはこの稀少車の細部を忠実にかつ精緻に再現した1:8スケールのコレクターズアイテムです。ダッシュボードのダイヤル類やホイールの文字にいたるまで、すべてのパーツが正確に再現されています。

パック01 | 組立ガイド

ステージ01：フード（ボンネット）

ステージ02：左フロントホイール

ステージ03：ステアリングホイール、エキゾーストパーツ

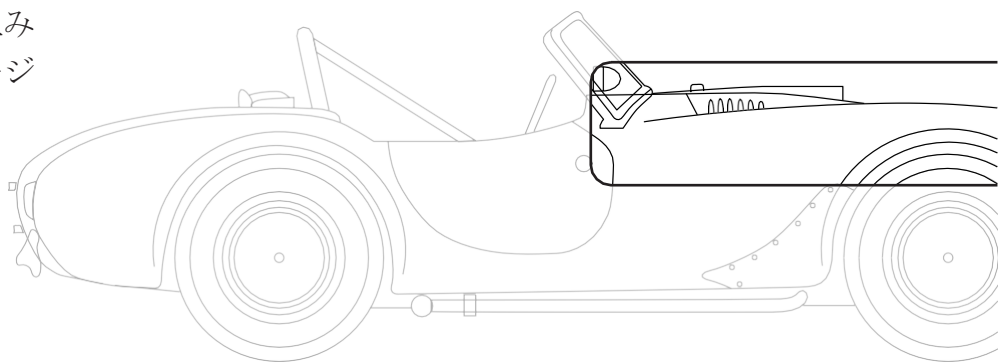
ステージ04：エンジン、エキゾーストパーツ

ステージ05：オイルフィルター、エキゾーストパーツ

ステージ06：エキゾーストパイプ

ステージ01：フード（ボンネット）

ステージ01では、最初にフード（日本ではボンネット）のパーツを組み立てます。部品は一つにパッケージされています。



ステージ01 パーツリスト

名前	数量
フード	1
エアインテーク	1
フードラッチ	2
フードロックリング	2
ラバーストリップ	2
左フードハンドル	1
右フードハンドル	1
フロントエンブレム	1
精密ドライバー	1
スプリング	2
ネジ OP01	3（予備1含む）
ネジ OP02	3（予備1含む）



ステージ01：フード（ボンネット）

STEP 1

ラバーズトリップをフードに装着

フードを裏返して作業台に置きます。塗装を傷つけないように、アゴラモデルとプリントされた黒いクロスの上に置くといいですね。ベースとなる作業台は、アゴラのホームページにアップされている動画解説のように市販のカッティングボードや模型組立用ボードを使用するのがいいでしょう。

ピンセットを使ってゴムストリップをつまみ、裏紙を剥がして粘着面を露出させてフードの写真1の位置にストリップを貼ります。ゴムストリップの位置に決まりはありませんが、写真2のように左右対称の位置がベストです。軽く押しつけて固定してください。写真3のように貼れば作業終了です。

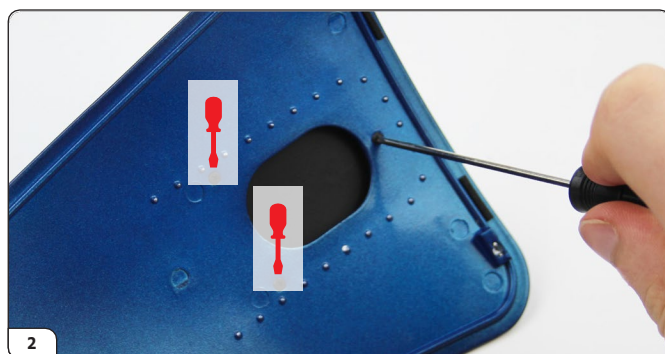
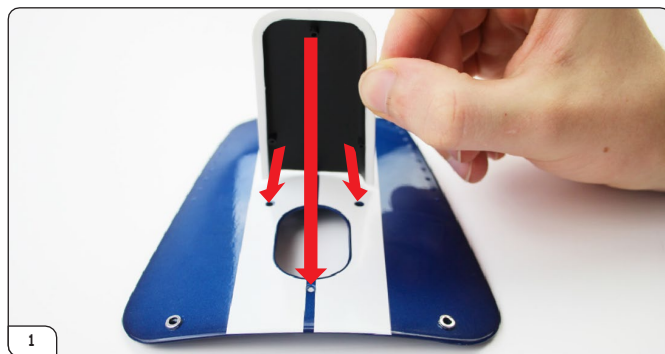


STEP 2

エアーインテークの取り付け

エアーインテークとはエンジンに空気を取り込む吸気口のことです。

ここでの作業はエアーインテークの突起部をフードの穴に合わせて、裏から0P02の3本のネジで留めるだけです（写真1→2）。注意したいのは、最初は位置決めをするように3本のネジを緩めに締め、確実に位置決めをしてから締めることです。強く締めすぎないように注意してください。



ステージ01：フード（ボンネット）

STEP 3

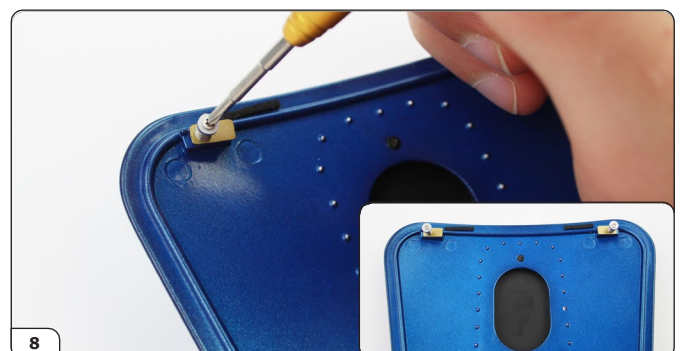
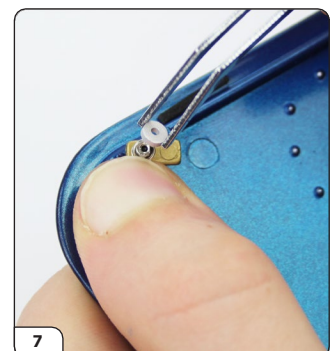
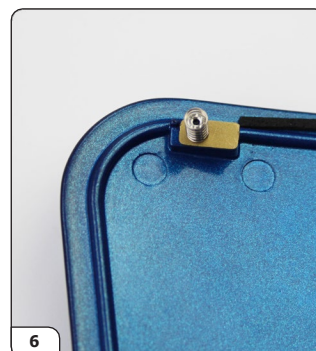
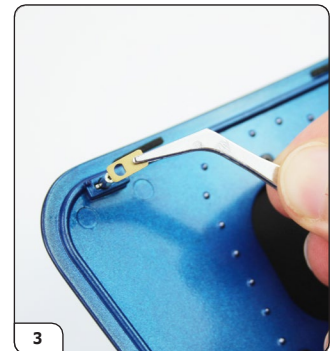
フードハンドルを取り付ける

フードを開閉するフードハンドルを取り付けます。フードハンドルには、写真1のように左（L）と右（R）のマークが付いているので注意してください。まず、左のフードハンドルを運転席から見て左側の穴に差し込みます（写真2）。これを裏返して、金色のフードラッチをハンドルの上に通し（写真3→4）、さらにスプリング、フードロックリングの順に通していきます（写真5→6→7）。最後に写真8のようにOP01のネジでフードハンドルの向きを確認してネジを締めます（ネジは締めすぎないように注意）。

※シェルビーのバッジ（エンブレム）は、あとのステップで使用するので保管しておきましょう。

注意：アドバイス

ネジを締めるときに、あらかじめフードのロックリングをネジに差し込んでから、フードハンドルをネジで締め付けるようにすると、締め付けの途中で、ロックリングがスプリングによって飛ばされる危険性が少なくなります。



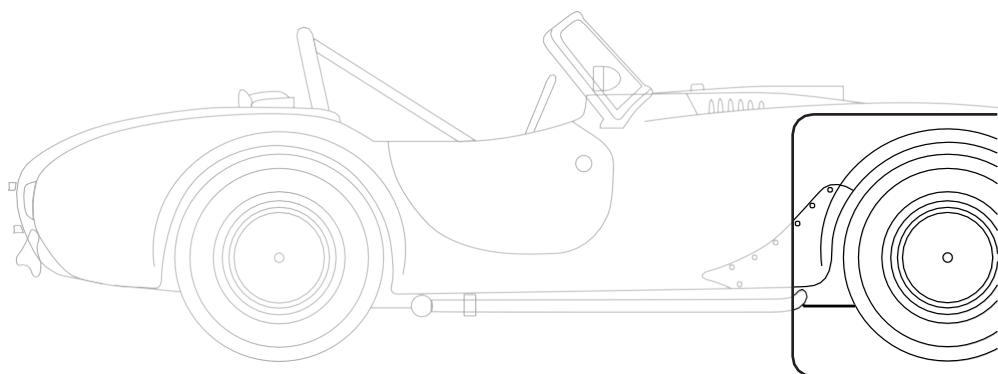
ステージ01：フード（ボンネット）

ステージ01の完了



ステージ02：左フロントホイール

ステージ02では、左のフロントホイールを組み立てます。



ステージ02 パーツリスト

名前	数量
タイヤ	1
ホイールハブ	1
ハブキャップ	1
ブレーキキャリパー	1
インサイドリム	1
アウトサイドリム	1
ロックオフハブナット	1
ブレーキディスク	1
ホイール	1
ネジ OD01	2 (予備1含む)
ネジ OD02	2 (予備1含む)
ネジ OP03	9 (予備1含む)



ステージ02：左フロントホイール

STEP 1

タイヤを柔らかくする

まず、最初に図1のように熱湯にタイヤを浸して柔らかくします。組み立てたリムをタイヤに装着しやすいようにするためです。熱湯に浸す時間は5分ほどで、その間にリムを組み立てます。

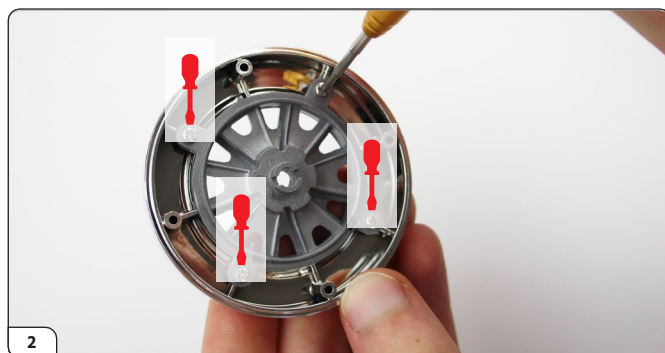
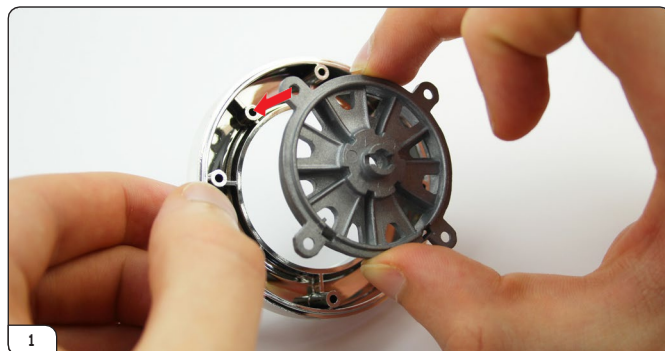


STEP 2

リムにホイールを取り付ける

タイヤを熱湯で柔らかくしている間に、リムを組み立てます。まず、ホイールを外側リムの中に入れ、ネジ穴を合わせ、0P03のネジ4本で固定します（写真1→2）。

次に内側リムを外側リムのネジ穴と合わせて0P03のネジ4本で固定します（写真3→4）。いずれも4本のネジは最初、緩めに入れてから位置決めをして、締め付けましょう。



ステージ02：左フロントホイール

STEP 9

リムにタイヤを装着する

熱湯につけたタイヤを取り出します。タイヤがまだ熱いので、ピンセットなどを使って取り出しましょう（写真1）。写真2のようにホイールをタイヤに直角に当て、タイヤを半分ほど押し込んでから、しっかりとホイールをタイヤの内側に装着していきます。タイヤが柔らかいうちに押し込んで、タイヤを巻き込むように入れていくとうまくいきます（写真3→4）。

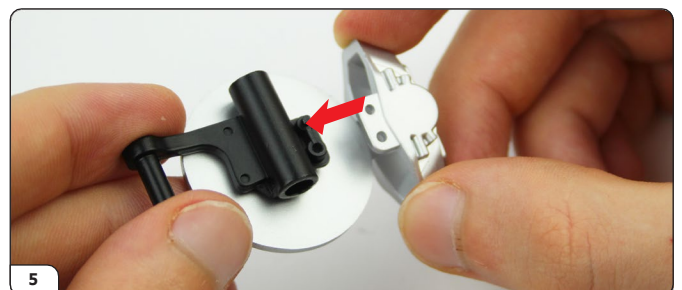


ステージ02：左フロントホイール

STEP 10

ブレーキ部品の組み立て

ハブキャップをロックオフハブナットの中央に押し込みます。ハブキャップにはネジがありませんが、所定の位置に固定できます（写真1→2）。次にホイールハブをブレーキディスクに差し込んで（写真3→4）、これにブレーキキャリパー（ブレーキディスクにブレーキパッドを押しつける役割を果たす）を取り付けます。ブレーキキャリパーの穴とホイールハブの突起を合わせてOD01のネジで固定しましょう（写真5→6）。



ステージ02：左フロントホイール

STEP 5

左フロントホイールホイールの完成

STEP4で組み立てたブレーキ部品をホイールの内側リムの中央に置いて、ブレーキディスクの突起をホイールの切り欠き部分に合わせます（写真1）。

これをリムの外側から0D02のネジで固定します（写真2）。リム中央部にロックオフハブナットをセットして完成です。ロックオフハブナットはマグネット式で、ネジを使わずとも固定されます（写真3→4）。



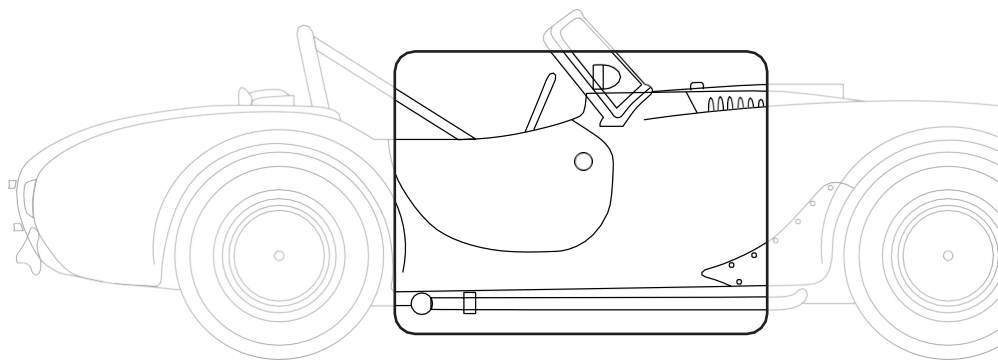
ステージ02：左フロントホイール

ステージ02の完了



ステージ03:ステアリングホイール、エキゾーストパーツ

ステージ03では、ステアリング
とエキゾーストパーツを組み立て
ます。



ステージ03 パーツリスト

名前	数量
ステアリングホイール	1
ステアリングホイールエンブレム	1
助手席シート	1
ロールバー	1
排気筒	1
エキゾーストチップ	1



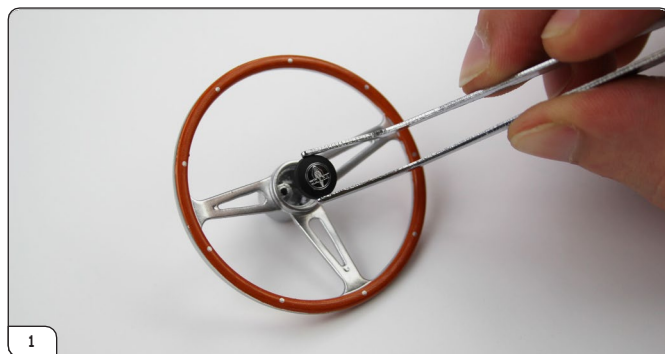
ステージ03:ステアリングホイール、エキゾーストパーツ

STEP 1

エンブレムを ステアリングホイールに取り付ける

コブラロゴが入ったステアリングホイールエンブレムをホイール中央のくぼみに押し込みます（写真1）。このときコブラのロゴの天地が正しい向きになっていることを確認して、しっかりと押し込みましょう（写真2）。

。



STEP 2

エキゾーストパーツを組み立てる

エキゾーストパイプ（排気管）にエキゾーストチップ（エキゾーストパイプ先端の装飾用パイプ）を取り付けます。エキゾーストチップの突起をエキゾーストシリンダーの切り欠きに合わせて差し込みます（写真1→2→3）。

※このエキゾーストパーツとステアリングホイール、助手席シート、ロールバーはあとのステップで使用します。



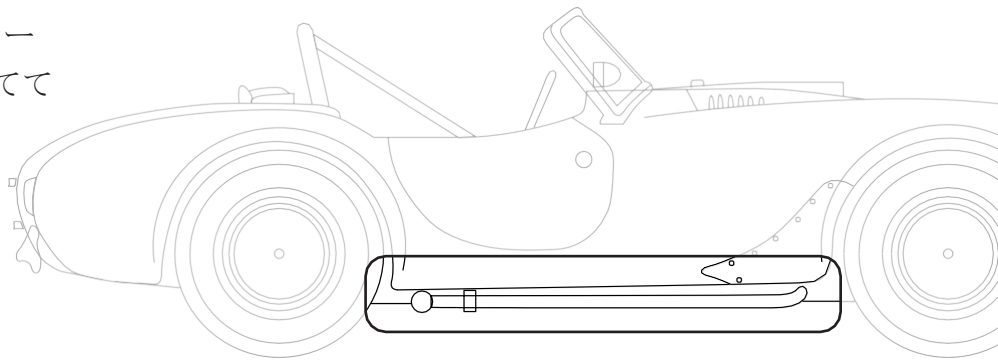
ステージ03:ステアリングホイール、エキゾーストパーツ

ステージ03の完了



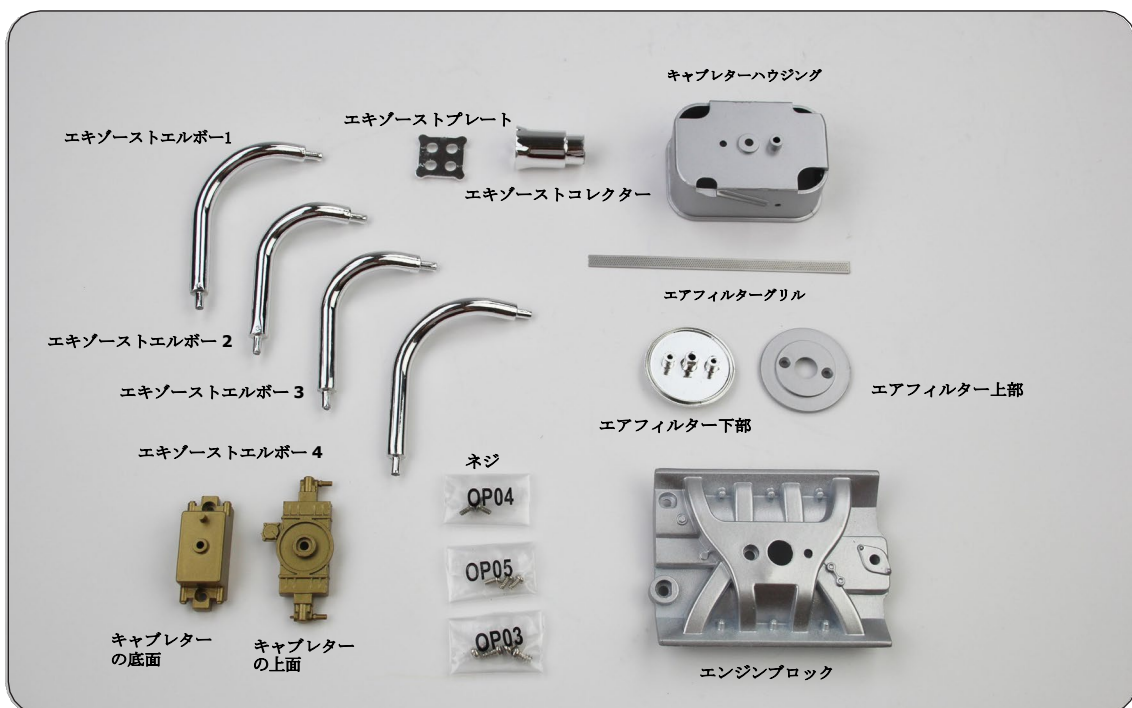
ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ

ステージ04では、いよいよエンジンの組み立てを開始し、さらにステージ03で手付けた排気管を組み立てていきます。



ステージ04 パーツリスト

名前	数量
エアフィルター下部	1
エアフィルタートップ	1
エアフィルターグリル	1
キャブレタートップ	1
キャブレターの底面	1
キャブレターハウジング	1
エンジンブロック	1
エキゾーストエルボー 1	1
エキゾーストエルボー 2	1
エキゾーストエルボー 3	1
エキゾーストエルボー 4	1
排気コレクター	1
排気プレート	1
ネジ OP03	4 (予備1含む)
ネジ OP04	3 (予備1含む)
ネジ OP05	3 (予備1含む)



ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ

STEP 1

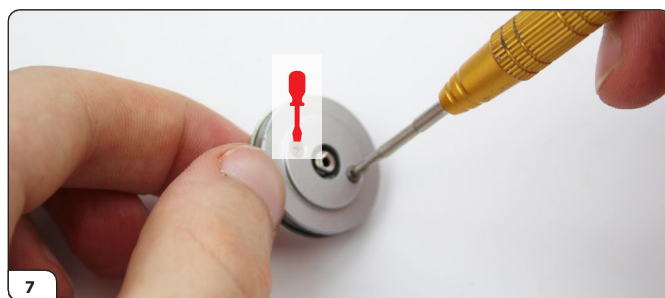
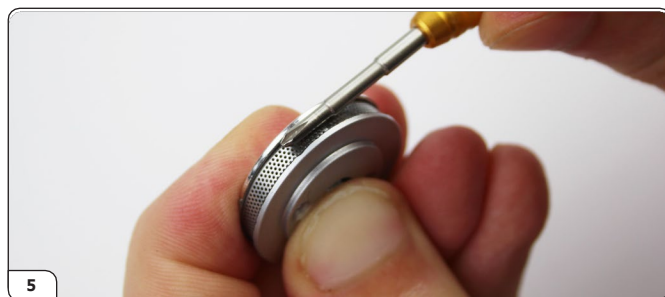
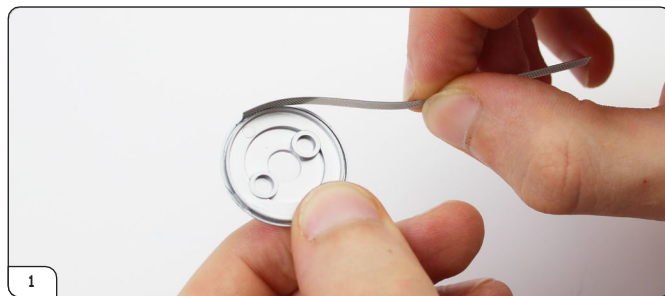
エアフィルターの組み立て

エアーインテークから取り込んだ空気を浄化するエアフィルターを組み立てます。エアフィルターの下部を片手で持ち、エアフィルターグリルを外縁に巻き付けます（写真1→2）。エアフィルターグリルは両面とも同じ形状なので、どちらを上にして作業してもOKです。

次に片方の手でエアフィルターグリルが外れないように保持し、エアフィルター上部をはめ込みます（写真3→4）。この時、必要に応じてピンセットやドライバーを使ってグリルの端をしっかりと外縁部に入れ込みましょう（写真5→6）。ネジ穴の位置を確認し、0P04のネジでエアフィルターを固定します。

注意：アドバイス

フィルターグリルを巻く際には、フィルターグリルを円筒形のもの（丸い鉛筆など）に当てて、あらかじめカーブを作っておくと作業が楽になります。

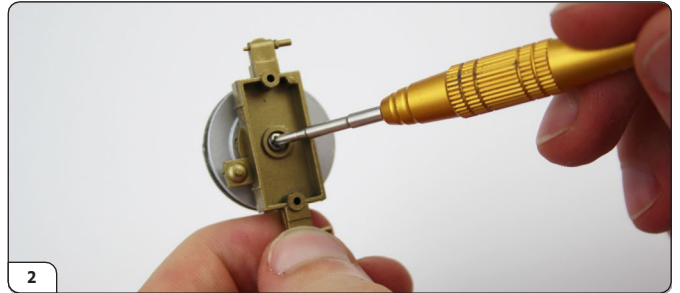
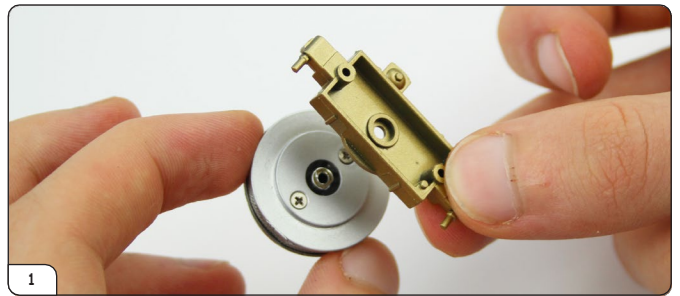


ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ

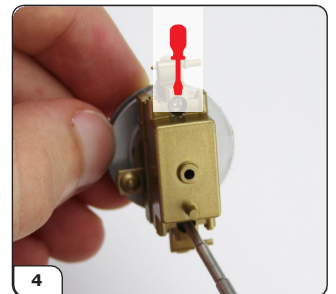
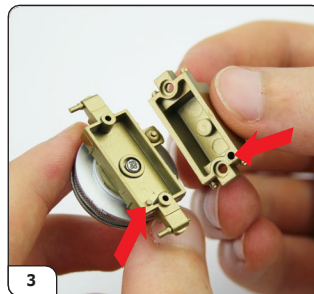
STEP 2

キャブレターの組み立て

エアフィルターとキャブレター上面を写真1のように合わせて、0P03のネジで取り付けます（写真2）。



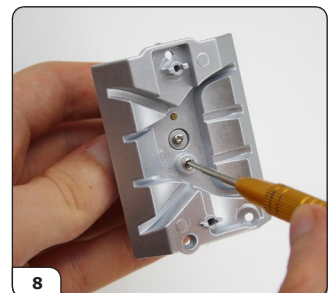
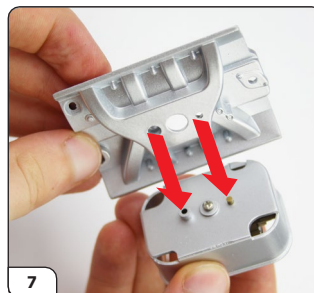
続いて、キャブレターの底面の穴を上面の突起部に合わせて、0P05のネジで固定します（写真3→4）。



キャブレターをキャブレターハウジングに入れます。キャブレターの突起部をキャブレターハウジングの穴に合わせ、0P03のネジで固定します（写真5→6）。



エンジンブロックの穴をキャブレターハウジングの突起部に合わせ、0P03のネジで固定します（写真7→8）。



ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ

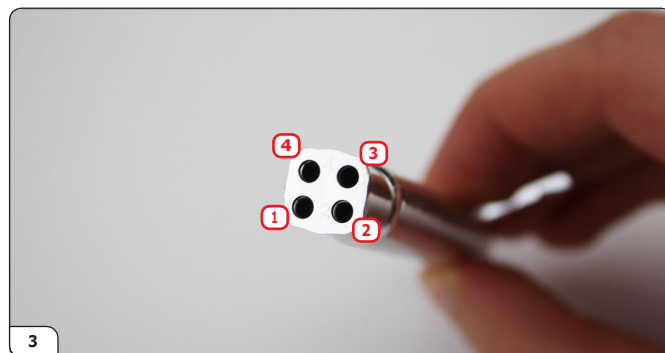
STEP 3

エキゾーストパーツの組み立て

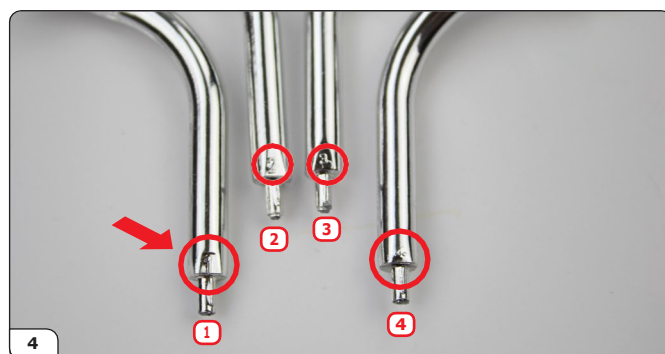
エキゾーストコレクターの切れ込みを、ステージ3で組み立てたエキゾーストパーツに合わせて押し込みます。エキゾーストコレクターには4つの穴が開いています。写真3に1～4の番号を付けました。これらの穴の番号は排気エルボーの番号に対応していますので、それぞれの番号に合ったエキゾーストエルボーを、エキゾーストコレクターに押し込んで取り付けます。

注意：アドバイス

エキゾーストエルボーは、穴にねじ込まないようにしてください。



エキゾーストエルボーの数字は写真3の数字に対応しています。写真5から写真8を参考にしながら注意して作業を進めましょう。



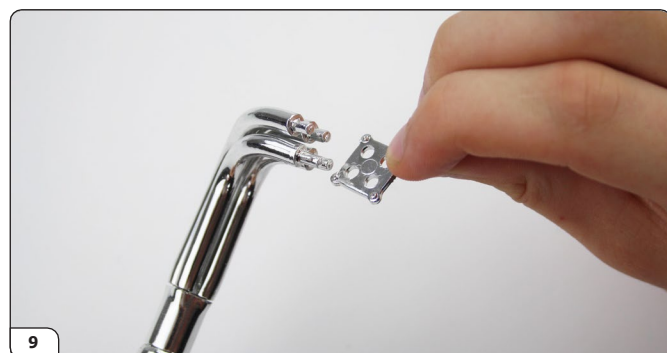
ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ



エキゾーストエルボーの1〜4が全部装着された状態です（写真8）。最終的にはエキゾーストエルボーの湾曲部は、同じ方向を向きます。



エキゾーストプレートを装着します（写真9→10）。このプレートにも1〜4の数字が刻印されているので、所定の場所に収めます。



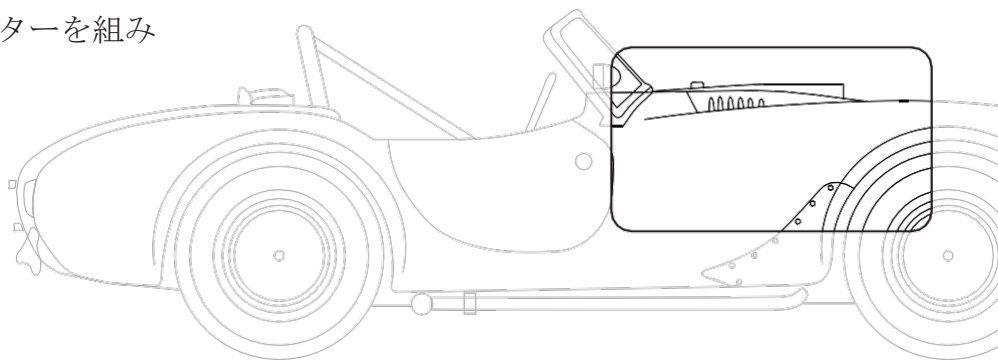
ステージ04:エンジン、エキゾーストパーツ

ステージ04の完了



ステージ05:オイルフィルター、エキゾーストパーツ

ステージ05では、もう片方のエキゾーストパーツを組み立て、オイルフィルターを組み立てます。



ステージ05 パーツリスト

名前	数量
オイルフィルター部品1	1
オイルフィルター部品 2	1
オイルフィルターホルダー	1
スペーサー	1
フロントエンジンプレート	1
エキゾーストパイプ	1
エキゾーストチップ	1
ネジ OP03	5 (予備1含む)

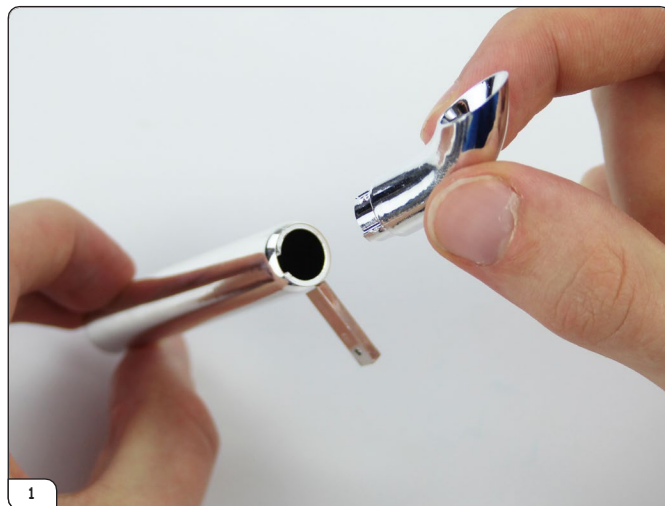


ステージ05:オイルフィルター、エキゾーストパーツ

STEP 1

エキゾーストパーツの組み立て

エキゾーストチップをエキゾーストパイプに差し込みます（写真1）。手順はステージ4と同じです。これでもう片方のエキゾーストパーツが組み上がりました。



1



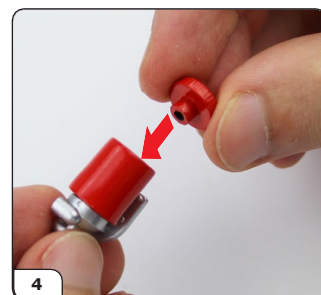
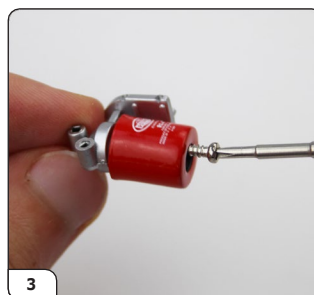
2

ステージ05:オイルフィルター、エキゾーストパーツ

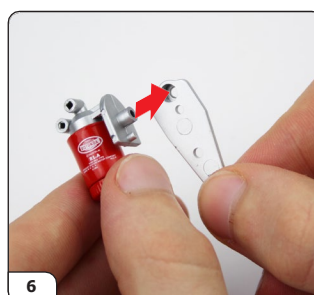
STEP 2

オイルフィルターの組み立て

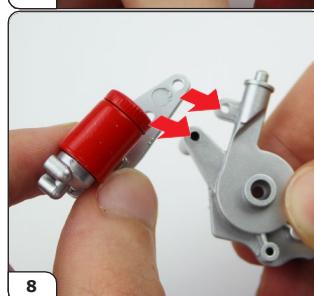
オイルフィルターホルダーと、オイルフィルター部品1の切り欠きを合わせて差し込みます（写真1→2）。これを写真3のようにOP03のネジで固定して、オイルフィルター部品2をはめ込みます（写真4）。



スペーサーを写真6のようにはめ込み、OP03のネジで固定します（写真7）。



スペーサーのネジ穴と、フロントエンジンプレート（Front Engine Plate）のネジ穴を合わせて、2本のOP03のネジを使って固定します（写真8→9）。



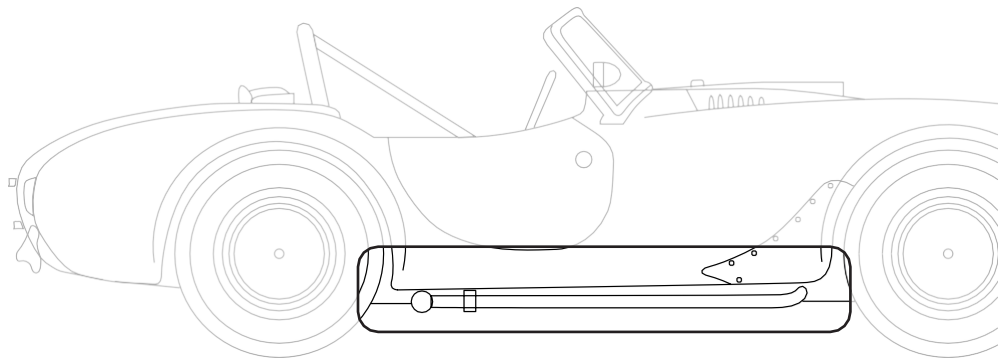
ステージ05:オイルフィルター、エキゾーストパーツ

ステージ05の完了



ステージ06:エキゾーストパイプ

ステージ06では、ステージ05のエキゾーストパーツを使って、もう片方のエキゾーストパイプを組み立てます。



ステージ06 パーツリスト

名前	数量
エキゾーストエルボー5	1
エキゾーストエルボー6	1
エキゾーストエルボー7	1
エキゾーストエルボー8	1
エキゾーストプレート	1
エキゾーストコレクター	1

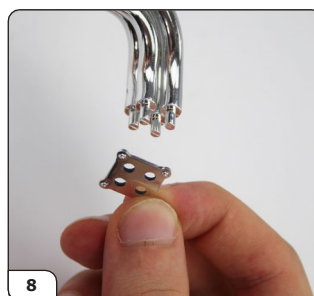
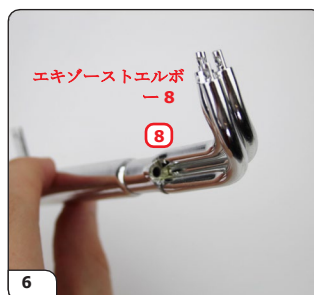
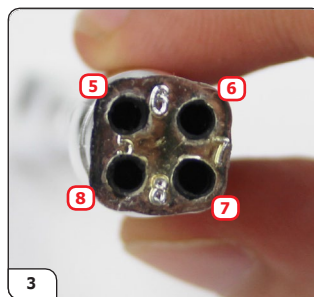
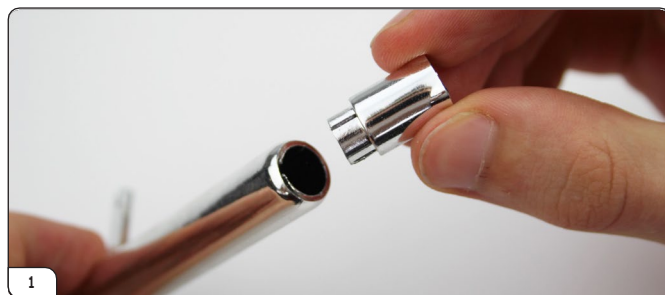


ステージ06:エキゾーストパイプ

STEP 1

エキゾーストパイプの組み立て

この組み立て作業は、ステージ4と同じです。エキゾーストコレクターの切り欠きを、ステージ5で組み立てたエキゾーストパーツに合わせて押し込みます（写真1→2）。エキゾーストコレクターを見ると、4つの穴が開いています。写真3に5～8の番号を付けました。これらの穴の番号はエキゾーストエルボースの番号に対応していますので、それぞれの番号に合ったエキゾーストエルボースを、エキゾーストコレクターに押し込みます（写真4→7）。4本のパイプがしっかりと固定されたら、エキゾーストプレートを装着してください（写真8→9）。



ステージ06:エキゾーストパイプ

ステージ06の完了

